NEWS RELEASE

2026 年 11 月 24 日

スズキ「マルチ 800」の販売第 1 号車が「FIVA World Vehicle Heritage Award」を受賞



スズキ株式会社のインド子会社マルチ・スズキ・インディア社（以下マルチ・スズキ）が、1983 年の操業開始時※1 に生産・販売していた「マルチ 800」の販売第 1 号車が、国際クラシックカー連盟(Fédération Internationale des Véhicules Anciens、以下 FIVA)の「FIVA World Vehicle Heritage Award」を受賞しました。

同賞は、歴史的車両の保存や自動車文化の継承に取り組む国際的な非営利団体である FIVA が 2026 年に新たに創設した賞であり、その第 1 回目の授賞対象として、インドからはこの「マルチ 800」の販売第 1 号車が選ばれました。車両の希少性や格式、金銭的価値のみならず、それぞれの国におけるモビリティや産業、社会の発展に果たした役割の大きさも顕彰の対象とされます。

「マルチ 800」は、インドで国民車構想のもと、1982 年にスズキがインド政府、マルチ・ウドヨグ社※1 との間で合弁契約を締結し、1983 年 12 月に生産を開始した最初のモデルです。経済性や信頼性、扱いやすさなどから国民車として広く普及し、インドのモータリゼーションを大きく進展させるとともに、人々の日常生活に変化をもたらしました。今回、こうしたインドのモビリティや社会の発展に果たした役割が評価され、その象徴である販売第 1 号車が「FIVA World Vehicle Heritage Award」を受賞しました。

今回受賞した販売第 1 号車は、1983 年 12 月 14 日に最初のお客様に納車された車両で、当時のインディラ・ガンジー首相からオーナーへ直接キーが手渡されました。その後、2017 年にマルチ・スズキに譲渡され、レストアされて同社の本社内に展示されています。

※1 マルチ・スズキの操業開始時の社名はマルチ・ウドヨグ社で、当時のスズキ出資比率は 26%

■ スズキ株式会社代表取締役社長鈴木俊宏のコメント

「このたびは世界的に栄誉ある賞をいただき、心より感謝申し上げます。スズキは 1982 年にインド市場へ進出し、1983 年 12 月に最初の車として『マルチ 800』の生産を開始しました。当初は年間 4 万台からはじまり、その後 2014 年 1 月の生産終了までの 30 年間にわたり、累計生産 290 万台を超えるロングセラーモデルとして、インドのお客様に愛され続けました。

スズキの社是の第一は、『お客様の立場になって価値ある製品を作ろう』です。『マルチ 800』はインドのお客様の立場になって作られた車であり、地域の生活に長く寄り添ってきました。今回の受賞は、こうした点が高く評価されたものと受け止めております。スズキは、これからも地域のお客様に寄り添った商品やサービスを提供してまいります。」

以上